

事業者向け

児童発達支援/放課後等デイサービス自己評価表

2022chiharadai

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	○			運動療育を行っているので、他事業所よりも広いスペースを確保している。また、学習スペースも確保している
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	○			基準上は適切であり、イベント等職員を多めに配置したい際には応援要請をしている
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		指定基準によりバリアフリー対象施設ではない
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付・階段手摺など）	○			電灯はLEDを使用。ガラス飛散防止フィルム、机等はコーナガードを使用。玄関につながる扉前には飛び出し防止柵を設置
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			ミーティングを行い、日々確認を行っている
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	○			実施済み
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			実施済み
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナ禍のため、リモートでの座学研修、運動研修を毎月実施し、レポートの提出とともに全職員へ共有している
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○			計画変更スケジュールと日々の記録に基づき作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			契約時に使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			その日の利用者の様子、特性等を鑑みて立案を行っている
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			本部指導の月毎の支援内容を基軸に利用者のニーズも取り入れている
	13	活動場面ごとに課題を決め、設定して支援しているか	○			コロナ禍のため、室内でのイベントを中心に計画し、年齢に合わせた活動を企画。幅広く参加できるよう工夫している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	○			職員間で利用者の状況を共有し、アセスメントを行っている。多面的に利用者の課題を見つけ、計画を作成している
	15	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員間で利用者の状況の共有、業務の確認等、欠かさず行っている
	16	支援終了後には、職員間で打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	○			その日の利用者の様子や、気付いたことを職員間で共有できており、不在の職員には、別日に共有を行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の記録を当日に行い、いつでも閲覧できるようになっている
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的な個別支援計画の見直しの時期に実施している
19	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	○			常勤職員に関しては全員が運動指導検定を取得することで支援方法に基づき、配慮をしている	
20	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	○			個別支援計画に沿って個々に合った支援をしている。運動療育では、その日に来る利用者の特性等を考慮して内容を立案している	

関係機関や保護者との連携	21	相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			○	参画したいが、コロナ感染防止のため不参加。リモートでの参加を希望
	22	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時に必ず行っている
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在まで該当ないが、契約時にかかりつけ医を聞いている
	24	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか		○		現在、定期的に投薬を必要とする利用者がいない
	25	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			利用前に保護者の同意を得て情報共有を行っており、必要に応じて情報共有もしている。また、保育所等の職員の訪問も受け入れている
	26	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				現在まで該当がない
	27	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			連携を取り、相互情報共有を行っている。研修会にも参加している
	28	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	機会があれば参加を希望している
	29	連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	○			連絡帳は、何かあった時のツールとして使用。活動内容や様子については、ブログや送迎時に説明している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に保護者に丁寧に説明するよう努めている
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	コロナ感染防止のため未実施	
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学时、契約時に丁寧に説明している
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談等には、丁寧に助言、説明等を行うよう努めている
	34	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			運営規定への記載の他に、契約時に口頭にて説明を行っている
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月のレターの他、イベント前の予定等全ての利用者に対して、利用有無に関わらず、配付をしている
	36	個人情報に十分注意しているか	○			利用者との同意書の取り交わし、HPに保護方針の記載他、職員間の同意書、また、ブログ作成時のWチェック等を行っている。また、個人情報に係る書類は保護者等、職員以外の目に入る場所に置かず、鍵のかかる書庫で管理している
	37	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	○			契約時に同意書を交わし、説明を行っている
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			確実に伝わるように文書に残すとともに時期をずらす等、伝え方に工夫をしている
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ感染防止のため未実施

非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		教室内に張り出し、いつでも閲覧できるようになっている。また、緊急時にはLINEを利用し、情報共有を図っている
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		消防本部への届け出を年2回、その他毎月様々な状況を想定し、必要な避難訓練を行っている
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		職員全員参加の研修を毎年行っている。また、不適切な支援が行われないように、支援方法の共有を職員間で行っている
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得たうえで、個別支援計画に記載しているか		○	現在まで該当する利用者がいないが、身体拘束時の対応方法の研修を行っている
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	現在、医師の指示書が必要な利用者はおらず、保護者からの指示により対応を行っている。契約時にアレルギー有無を聞き、該当のアレルギーのおやつは出していない。また、強いアレルギーを持つ利用者はおやつ時や昼食時に部屋を別にしたたり、席を離し、対応している
	45	ヒヤリハット記録を作成して事業所内で共有しているか	○		発生時の記録は当日中の作成を徹底し、月末に取り纏め、事業所間で共有を行っている